

りは許し置きたり。然るに果して五月中旬にいたりて山口が岩田の上にいづるにいたり、人望は次第に山口に集まれり、山口は優兒といふにはあらざれども正直にして義侠心ありよく同組中の弟を撫し何れの兒に對しても親切なるをもてみな喜んで其下に遊ぶにいたれり。かくて終りまで此の傾を以て繼續したり。

以上は男兒間の傾なり。女兒間にはさしたることなし。

幼稚園の遊戯 (その四)

松村 ひさこ

(12) 即席の遊に付て
 之は詞も音楽もなしに即席にする遊なので、語り
 きかせた談話の發表とか、又は幼稚園に来る途中

で見ても来た事の眞似とかを子供が演ずるのであつて、偶發のものであるが、子供にとつては興味の
 ある事で、思想の上にもはたらかの上にも誠に價
 ある事である。と説いてあります、子供はよく
 桃太郎の話のあとで、桃太郎、鬼、犬、猿、雉な
 どになつて話を具体的に實現して見たり、電車を
 見たといふので自分が電車になつて駈け出した
 り、動物園を想起して象や虎や熊や孔雀になつて
 遊ぶなどの事をするものでございまして、しかも
 これ等は全く自分でしようと思つてするのでござい
 ますから、非常の興味と熱心とを以て演ずるのが
 常でございします。そうして其間に、おぼえて居る
 といふ事、思ひ出すといふ事、之を發表するはた
 らきなどが練習されて居りますので、子供の心身
 發達上有益な事柄でございします。さうして幼稚園

時代の子供の隨意遊戯の際の遊には之が澤山含まれて居るといふ事は、常に子供を扱はるゝ方々の絶えず見て居らるゝ處であらうと信じます。

(13) 遊戯がフレーベル氏流にいつて居る時即ち理想通りによくいつて居る時には、其遊戯は簡短で、子供らしくて、子供の喜ぶもので、子供の考やはたらきを一致させるものである。そうして子供の注意はよく保たれ、且つ之を卒んで行くのに、あまり命令や説明を多く要せぬものである。之に反してもしも遊戯の時に、子供の注意は散亂して居り、子供は互に話をする、歌ふ事を忘れるよく静かに聽いて居らぬ、おもしろがらぬ、輪を保ち手眞似をする爲に大層手数がかゝるといふ様な有様であつたならば、それは誠によろしくないなと説いて居られますが、實に其通りでどうか前者

の方に近づきたいものでございませう。

(14) 遊戯がどうしてもよくゆかぬ日がある。

といふ事を言うて居られます。即ちどうも今日は何事もよくゆかぬといふ日があるが、保母の精神上大層困つた事があつたり、あまり疲れたりして居ると、子供の様子が保母に應じて變る。又遊戯の最初のものがあまり騒動を醸す様なものであるとか、競争をあまりさせすぎるとは、其あとの爲によろしくないもので、之等の爲にどうも今日はよくゆかぬとすれば、これは保母の方に責任があるのである、併しそうでなくトント思ふ様にならぬ悪い日が時々來るものであるが、之に對する策としては、平和を得るやうに、座らせて静かにさせ、先づ落付けて置いて後、静かな遊戯を撰び、そうして其遊戯の時間を快く終るべきである。

といふ注意が與へられて居ります。

(15) 子供と遊ぶのは幸な事である

保姆に限らず、何處でも、何人でも、子供と一緒に遊ぶ人は、まだ世の塵に染まぬ心を有つて居る子供と遊ぶのであるから、幸福な事であると感ずる。と云うて居られますが、實に天真爛漫な無邪氣な子供と遊んで居る時には、何人でも何事をも忘れてしまふものでございまして、喜び楽しんで居る子供の遊戯を見る時には、全く浮世の外に立つ様なもので、何時の間にか若返つて否子供にかへつてしまふものでございします。まだ汚れぬ純粹な清らかな子供の心を見ては、吾れは？ と省みる事が度々でございします。



女子高等師範學校

▲教授の轉任 久しく同校に在りて、教育學、地理學の教授に盡力せられし齊藤鹿三郎氏は、今回廣島縣立高等女學校長に轉任せられ、先月四日起任の途に就かれたり、同教授は公務の餘暇本誌の爲めに熱心盡力せられたる處少からず。茲に深く同教授の勞を謝するものなり。

